

## 練馬区立小・中学校は

# 二学期制を 導入します

学校週5日制などの教育制度の変化や、教育内容のあり方を示す学習指導要領の改訂などを踏まえ、豊かな心と確かな学力を育成していくために、練馬区立小・中学校は、二学期制を導入します。

練馬区教育委員会は、区立全中学校に平成19年度から、全小学校に平成20年度から二学期制を導入する方針を決定し、準備を進めています。

練馬区教育委員会

### ☆ 二学期制とは

一年間を3つの学期に分ける現在の三学期制に対して、10月中旬を一年間の区切りとして2つの学期に分ける制度のことです。

#### 【二学期制】

一学期							二学期					
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
春 休 み	始業式・入学式			夏 休 み		終業式	始業式		冬 休 み		修了式・卒業式	春 休 み



#### 【三学期制】

一学期					二学期				三学期			
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
春 休 み	始業式・入学式		終業式	夏 休 み	始業式			終業式	冬 休 み	始業式	修了式・卒業式	春 休 み

### ① 「学びの連続性」を確保します

- ・ 一つの学期が長くなることで、繰り返し学習したり、復習したりする時間を確保することができ、基礎的・基本的な内容の指導が一層充実します。
- ・ 子どもが学習意欲をもち続けられるように、学期の途中にある夏休みや冬休みを活用します。たとえば、夏休みに、目的をしっかりとらせて体験学習や調べ学習を行うなど、学びが連続するよう工夫します。
- ・ 7月に、夏休みに取り組む課題について丁寧に指導します。また、夏休みに学力補充教室を実施するなど、補充的・発展的学習の充実に努め、学力向上を図ります。

### ② きめ細かな指導と評価を行います

- ・ 子ども一人ひとりの学習状況に応じたきめ細かい指導を行います。
- ・ 学習への関心・意欲・態度、ノート、レポート、作品、小テストなど、多くの資料を基に学習状況をきめ細かく評価し、指導に生かします。
- ・ 子どもたちによる自己評価や相互評価を積極的に取り入れるなどして、子どもの学習意欲を高めます。
- ・ 通知表の改善や教育相談の実施など、子どもの学習状況をきめ細かく保護者や本人に伝える内容や方法を工夫します。

### ③ 子どもと教師が向き合う時間的ゆとりができます

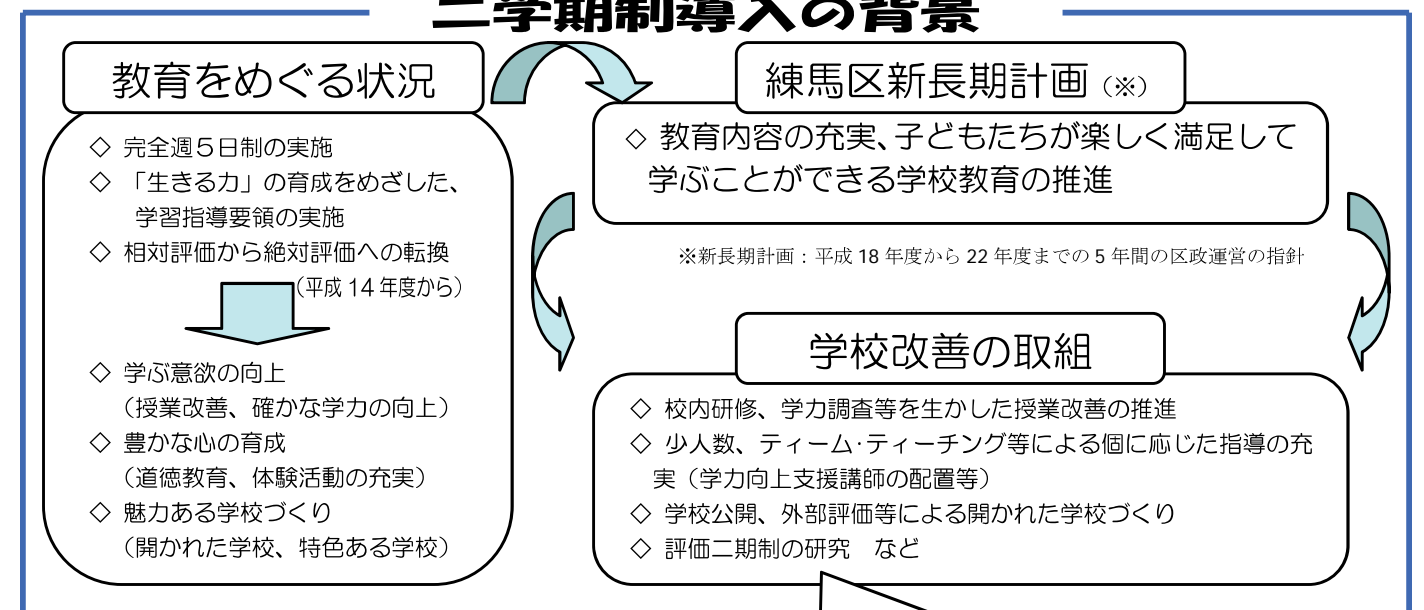
- ・ 夏休み前の7月、冬休み前の12月にもじっくり学習に取り組む時間が確保され、落ち着いた学習が行えます。また、子ども一人ひとりが自分の生活を見直すゆとりが生まれます。
- ・ 夏休みに教育相談を実施するなど、子ども一人ひとりの学習状況に応じた指導や相談活動が充実します。
- ・ これまでの三学期（1月から3月）が、二学期の後半となることにより、一年間の学習のまとめや、進級・卒業に向けて、落ち着いた取組ができます。

## 二学期制で学校が変わります

### たとえば、このように子どもの学習・生活が変わります

- ◎ 4月から7月の学習状況を基に、一人ひとりの夏休みの学習課題を設定することにより、子どもの学習意欲が高まり、より積極的な姿勢をもつことができます。
- ◎ 夏休みの学力補充教室などでの取組が、一学期後半（9月、10月）の学習に生かされることにより、子どもが学習の目標をもつことができます。
- ◎ 小テストやレポートなどを基に、きめ細かな指導と評価が行われるので、子ども一人ひとりが自分の学習状況をつかみながら、計画的に学習を進め、学ぶ楽しさを味わうことができます。
- ◎ 始業式、終業式の回数が減り、生み出された時間で基礎基本の徹底を図るなど、補充的な学習が充実し、わかる喜びや達成感・満足感を感じながら、学習を進めることができます。
- ◎ 長期の休みをより計画的に活用することで、夏休みにも規則正しい生活が保たれ、自分の生活を見直すことができます。

### 二学期制導入の背景



二学期制を3校が導入（平成16年度から）  
【仲町小学校】【高松小学校】  
【石神井西中学校】

## 二学期制導入についてのQ&A

Q1 年に3回出されていた通知表が2回になった場合、保護者として学習状況をつかめないことや、子どもの学習意欲が低下することへの心配はありませんか？

A1 日々の学習において、小テスト、ノートやレポート、学習状況の記録などを基に一層きめ細かい評価を行います。

また、子ども一人ひとりの課題と解決方法や目標を明確にし、学力と学習意欲の向上に努めます。例えば、夏休みに面談を行ったり、一人ひとりの学習状況を書いたカードをお渡ししたりするなど、工夫を図ります。

Q2 学期の区切りは、いつになりますか？  
秋休みはあるのですか？

A2 平成19年度については、現在検討中です。

すでに導入している学校では、10月第二土曜日、日曜日、体育の日の3日間を学期の区切りとするなどの例があります。

Q3 すでに二学期制を導入している練馬区内の学校ではどんな成果があがっているのですか。

A3 成果としては、「夏休みに面談を行ったことで、9月に実施する期末考査に向けて、努力すべきことが把握できた(中学校保護者)」「授業時数を確保することで、運動会に向けての活動が増え、学校全体が行事に向けて一丸となっている様子があつて良かった。(小学校保護者)」「夏休みに入るぎりぎりまで、授業ができる。特に授業時数が少ない教科は評価の資料を多く集めることができた。(中学校教員)」などの声があります。

Q4 中学校3年生の場合、進路選択に影響は出ませんか？

A4 都立高校入試の成績資料は、学期にかかわらず、3年生の4月から12月までの学習や諸活動の記録を掲載することになっていますので、二学期制になっても影響は出ません。

私立高校の進路相談には、学校が適宜対応します。

Q5 他区において二学期制を導入しているところがありますか？

A5 平成18年度現在、東京23区では、4つの区が全小・中学校に二学期制を導入し、練馬区を含め4つの区が全小・中学校への導入を進めています。また、2つの区で一部の学校が導入しており、全国的にも年々導入している学校が増加しています。

◇◇◇ お問い合わせは、小・中学校、または教育指導課まで ◇◇◇